

5・6年生の見事なソーラン



公民館活動部会

みんな笑顔で頑張った！久間小・地区合同運動会



10月20日(日) 昨年に引き続き好天に恵まれて第6回久間小・地区合同運動会が開催されました。今年度は午前中開催となりましたが昨年以上の盛り上がりだったように感じました。志田勝英大会会長(久間コミュニティ会長)による挨拶の頃は、開会式参加者が498名と多くの参加・応援となりました。子供たちのてきぱきとした動き、応援合戦での一体感。面浮立やソーラン、すべての種目に一生懸命な姿は地域の人たちにも元気を与えました。飽食い競争など取り入れた種目も大いに会場を沸かせました。地区対抗の優勝は「久間北部ブロック」でした。来年も優勝目指して頑張りましょう



PTA 競技での飽食い



赤組優勝



地区は久間北部ブロック



健康福祉部会

健康ウォーキング開催！

来年はみなさんも！！

11月8日(金)、健康福祉部会主催の「健康ウォーキング」が開催されました。9時30分にコミュニティセンターを出发。久間工業団地を通り、南下久間を経由して中央公園に到着。秋晴れの爽やかな青空の下、グラウンドゴルフをして体を動かします。成績発表のあと、お弁当を食べながら楽しく歓談。また同じコースで帰路につきました。参加者20名。80歳代でも90歳代でも楽しく完歩。皆さんの若さに驚くばかりでした。



春に向けてビオラ定植

環境整備部会



↑ 中通地区 ↓ 牛坂地区



多くの方のご協力で、コミュニティでの各地区へ配布するプランターへの定植作業までしても10時作業は終了しました。これから約半年の間、道行く人の目を楽しませてくれる花です。どうか近くをお通りの際は草を少しでいいですから抜いていただく「ちょこっとボランティア」をよろしくお願いします。

環境整備部会員を中心としてこの秋も「ビオラ定植」を行いました。今年には天候が邪魔をして、マルチ剥ぎや耕耘、畝立てからマルチ張りなどの日程が何回も変更になるなどしました。が、ようやく11月10日(日)牛間田地区菜園、中通地区菜園のビオラを植えました。朝8時から部会員、コミュニティ役員や地域の方にも参加していただき、牛坂地区952本、中通地区644本をポットから丁寧に植えます。ヤベルで掘った穴に植えていきます。雨で一日延びたせいで小学校の「教育の日」(日曜参観)と重なり小学生の姿がなかったのは少し残念でした。



久間小5年生とのコラボ定植も



みんなで作業

11月7日(木)に久間小学校5年生28名と地域コミュニティでビオラのコラボ定植をしました。教育委員会から毎年参加され、杉崎教育長から「植えて、お世話をして春にきれいな花で新一年生を迎えてください。」と言葉を頂いた後、756ポットを一気に植えました。諸井市議会議員から頑張った作業した子供たちへねぎらいの言葉を受け、最後に児童が感想として「ビオラの成長のお世話をしながら自分たちも立派な6年生に成長したい」など、積極的に頼もしい言葉が次々に発表されました。

11月23日(土)9時より12時くらいまで久間小学校体育館周辺を会場として自主防災訓練を行います。避難訓練、AED操作や初期消火訓練などいざというときの訓練です。北下久間区の皆様を始め多くの方の参加で意義のある防災訓練にしましょう。

佐賀新聞の投稿欄に「褒めてくれた父母」という77歳のご婦人の文章を見た。足が遅く運動会に出たくなると言った小学一年生の時に、母親が「今走らなかつたらその後走れなくなるよ」と走るように諭されたそう。ビリで走ってきてもゴール付近にご両親が笑顔で待っていて褒めてくれたという。就職時も「石の上にも三年」ということわざがあるように、きつても三年は頑張りなさい。三年頑張れたらお母さんが褒めてあげる」と言われ、苦しいときもその言葉を思い出し頑張ったそうだ。「厳しかったが愛情いっぱいのお母さん」と今は亡くなられたご両親への想いを綴っており、思わず涙腺が緩んだ。そしてまたこうも考えた。「褒めて伸ばす」ということをよく聞けれど、「厳しさ」があつての優しきがあるのだろう。その子の将来を考えたらずっと逃げたばかり、あきらめてばかりではやっていけない。我慢してやってみて、その努力を認められ、褒められたからこそ成長できた、この婦人も両親に感謝してるのだろう。

自主防災訓練のお知らせ



昨年の訓練より

事務局長雑感

佐賀新聞の投稿欄に「褒めてくれた父母」という77歳のご婦人の文章を見た。足が遅く運動会に出たくなると言った小学一年生の時に、母親が「今走らなかつたらその後走れなくなるよ」と走るように諭されたそう。ビリで走ってきてもゴール付近にご両親が笑顔で待っていて褒めてくれたという。就職時も「石の上にも三年」ということわざがあるように、きつても三年は頑張りなさい。三年頑張れたらお母さんが褒めてあげる」と言われ、苦しいときもその言葉を思い出し頑張ったそうだ。「厳しかったが愛情いっぱいのお母さん」と今は亡くなられたご両親への想いを綴っており、思わず涙腺が緩んだ。そしてまたこうも考えた。「褒めて伸ばす」ということをよく聞けれど、「厳しさ」があつての優しきがあるのだろう。その子の将来を考えたらずっと逃げたばかり、あきらめてばかりではやっていけない。我慢してやってみて、その努力を認められ、褒められたからこそ成長できた、この婦人も両親に感謝してるのだろう。

青色防犯パトロール活動担当地区のお知らせ

午後3時15分～4時15分まで

11月中 通
12月 北下久間

よろしく
お願いします



※久間小 PTA も月2回パトロールしています